

平成19年度 政務調査費 収支報告書

会派名:刷新の会

収入:150000円×11月(平成19年5月～平成20年3月)=1,650,000円

支出:1,276,280円

残金: 373,720円 (区に全額返金しました)

科目	細目	金額	備考
研究研修費	出席者負担金	9,000	勉強会参加費
調査旅費	交通費	30,540	スイカチャージ等
資料作成費		0	
資料購入費	図書購入費	6,380	書籍7冊購入
広報費	ホームページ作成委託料	114,000	
	新聞作成費	351,750	会派広報誌「刷新」
	その他	16,980	
広聴費		0	
人件費	事務員一名給与	500,000	H19年6月～H20年3月(10か月)
事務所費	パソコン関係購入費	144,800	パソコン、プリンター
	その他	80,780	ソフト、インクジェット、文具等
その他の経費	インターネット関係経費	22,050	インターネット利用料金
計		1,276,280	

【所感】

選挙の公約に政務調査費の廃止を掲げました。実際に議員活動をしてみると会合等々お金が非常にかかります。それで区民の皆様に対する広報、議員としての資質を高めるあるいは会派活動のサポートをする事務員の人件費に限って政務調査費を使わせていただくことにしました。その代わり情報公開は徹底します。ご理解を賜りたいと思います。

昨年度の残余金は373,720円でした。区民の皆様は税金を1円たりとも無駄にしない公約は守ります。議員の資質を高める為の政務調査費ならまだしも、飲食費を伴う会合の会費を計上するような政務調査費ならば必要ありません。それだったら給与を少し上げて政務調査費をなくするのが筋ではないか、というのが私の持論です。

政務調査費が議員特権と言われることなく、本来の目的にかなった形で使われるように、引き続き主張して参ります。